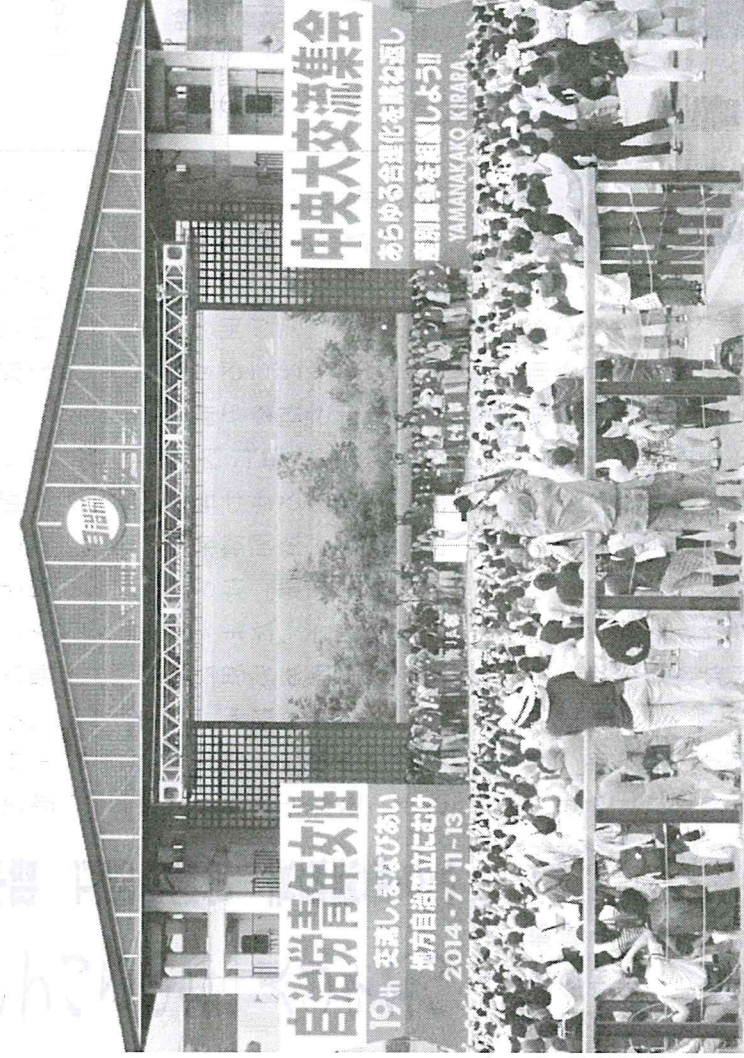
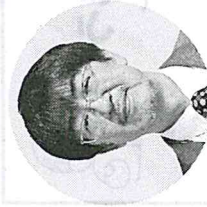


40年の歴史ある集会 集おう！富士山を望む山中湖へ



全国の仲間とともにたたかう決意を込めた団結がばんばろう！



一人ひとりの実践につながる集会へ 実行委員長 川本 淳 (中央執行委員長)

日ごろ、自治労の先頭に立って運動に取り組まれている青年・女性の皆さんに心より敬意を表します。
自治労を取りまく情勢は、自民党・安倍政権による住民サービス切り捨ての総人件費削減攻撃や「戦争をすする国づくり」など、さまざまな課題に対して、自治労の総力をあげて反撃していかねばなりません。

今回で20回を数える節目の集会にあたり、職場の第一線でご奮闘されている全国の青年・女性の皆さんに多く結集いただきたき、職場の課題や単組の取り組みを交流し、一人ひとりの実践へとつながる集会となることを祈念します。そして、青年部・女性部の組織強化から、産別自治労の運動前進へとつなげていきたいと思います。

健康で安心して定年まで働き続けられる職場・社会をめざし、私たちの生活・権利を犠牲にする合理化に対抗するため、多くの仲間が第20回自治労青年女性中央大交流集会に結集して交流し、学びあいましょう。

ける自らの取り組みに
なげてきました。

2015地連別青年女性夏期交流集会でも、「人が新たに配置されても教える余裕がない」「時間外手当の上限設定があり納得できない」などの切実な実態が交流されました。こうした働くものの犠牲の背景には、資本・当局が一体となり官民間わぬ総額人件費抑制を狙う、様々な合理化攻撃が原因であることを明らかにしてきました。

学ぼう全国の仲間 職場改善の「きっかけづくり」

第20回青年女性中央大交流集会を、2016年7月29日(金)～31日(日)に、山梨県山中湖村「交流プラザきらら」をメイン会場に開催します。

交流集会では、職場で起こっている問題の原因はどこにあるのか、共通している課題の背景には何があるのか、全国の仲間との討論から学びあうことで、職場・単組にお



第20回自治労青年女性中央大交流集会 実行委員会ニュース

第1号
2016年1月21日

発行責任者
第20回自治労青年女性中央大交流集会実行委員会
東京都千代田区六番町1
☎03-3263-2449



自民党・安倍政権による「戦争をすする国づくり」は、モノ言えぬ職場・社会の状況がくられ、国家に従うしかなかった戦時中の状態に戻されようとしているといえます。この状況に危機感を持ち、おかしいことはおかしいと声を上げる運動と団結の強化、「戦争法の廃止を求め2000万人統一署名」をはじめとする全国・地域の運動との連帯を強化していきましよう。

第19回中央交
参加者のこえ

ただかっているのは一とじやない

北海道本部 江別市職労 斉藤希さん

北海道の集会での実態
 討論で出された、人員不
 足による業務の偏りや、
 時間外の増加といった課
 題をどうすれば改善でき
 るのか、改善しようと思
 える仲間をどう増やして
 いくのかという課題を
 もって、中央交に臨みま
 した。中央交に臨みま
 した。中央交の職種別分
 散会では、「保健師としての
 専門性を発揮できていな
 いもどかしさに悩む」
 「事務職が担った方が効
 率的な仕事も数多くある
 が、人手不足の中で悩み
 を打ち明けられない」と
 いった思いが確認できま
 した。また、香川県の仲
 間からは「職場が離れて
 いる保健師が、月に一回
 顔を合わせる機会を業務
 時間内に設定すること
 で、悩みを打ち明けたり
 相談することができてい
 る」と聞いて、一人では
 ただかえないということ
 を再確認できました。

- 第20回自治労青年女性
中央大交流集會
～開催要綱～
1. 開催日
2016年7月29日(金)～31日(日) 【予定】
 2. 会場
山梨県山中湖村「山中湖交流プラザきらら」
 3. 集會規模 3000人
 4. 目的
全国の仲間との生活・職場実態や取り組みの交
流から、職場・地域での実践と青年部・女性部の
組織強化をはかり、健康で安心して働き続けられ
る職場・社会を構築する。
 5. 主な内容
講演、文化祭典、職種別分散会、越県交流など

ただかいいの
報 告

このままで独自要求として初
 善通寺市職青年部では、



要求にむけた学習会の様子

初任給を改善
(香川県本部善通寺市職)

た。県および近隣単組で
 は、すでに改善されていた
 にも関わらず、当局の頑な
 な態度によって何年も跳ね
 返され続けてきました。
 単組青年部では、学習会
 を継続させながら初任給改
 善が遅れている実態を学
 び、「同じ仕事をしている
 のに、隣の市より初任給が
 低いのはおかしい」「人員
 削減が進む中で、即戦力と
 して責任の大きな仕事をせ

ざるを得ない新入職員をな
 ぜ大切にしてくれないの
 か」という声が広がってい
 きました。
 また、組織内市議にも働
 きかけ、善通寺市が取り残
 されている現状を議会で問
 い質してもらった結果、初
 任給改善につながり、あら
 じめ、春闘での妥結にむけて
 取り組みを進めていきます。

の保健師のうち組合員は
 私だけで、「本当にこの
 職場を変えていけるの
 か」と自信がなくなると
 どもありました。
 しかし、中央交に参加
 し、他の職場で同じよう
 に頑張っている保健師
 や、あきらめない仲間
 会うことで、ただかつて
 いるのはひとりじやない
 と実感できました。
 そのおかげで、今も
 「仲間をつくろう」「職
 場を良くしていこう」と
 前をむいて声を出し続け
 ることができています。



2016春闘勝利へ
「一人一行動」に取り組もう
～悩みや思いを要求へ～

【「一人一行動」用紙(例)】

2016春闘勝利！

一人一行動

○私が改善したいこと

○私が改善にむけて取り組むこと

自治労青年部・女性
 部では、2016春闘勝利
 にむけ、職場での悩み
 や思いを書き込み、要
 求へとつなげていく
 「一人一行動」に取り
 組むこととしていま
 す。
 岩手県本部青年部・
 女性部では、この取り
 組みを役員会で議論し
 た結果、より要求につ
 なげるため、職員数や
 休暇の取得日数、不払い残業を含む出勤時間などの調
 査と併せて取り組むこととしていきます。
 春闘期のオルグから多くの仲間の実態を集約し、調査
 結果について討論するなかから、ゆずれない要求に押し
 上げましょう。そして、生活・職場を改善するため、み
 んなで声を上げましょう！

当面の日程

- 2月13日～14日
第49回全国青年団結集會
 - 2月20日～21日
女性労働学校(後期)
 - 3月8日
3・8国際女性デー中央集會
 - 3月19日～21日
座長・音楽活動家・教宣担当
者養成講座
 - 4月予定
・自治労青年部反核燃交流集會
・自治労青年部狭山事件現地調
査および学習會
・青年労働学校(後期)
- 4月23日～24日
第54回はたらく女性の集會